

九州教区伝道センター宣教協力部門主催

# 第3回フィリピン・ユーススタディツアー

## 参加者募集のご案内

主の御名を賛美します。

昨年度はフィリピンへの訪問はせず、逆にフィリピンよりフィリピン合同教会、シャル・ガボンリー牧師を九州にお招きし、教区内のさまざまな教会・学校・付帯施設で礼拝や講演をしていただきました。

今年度は、またフィリピンを訪問いたします。「第3回 フィリピン・ユーススタディツアー」を下記のとおり実施いたしますので、皆様の教会におられる若い人たちに是非、参加をおすすめくださいますようお願いいたします。

フィリピンはアジアの中でも極めて貧しい国の一つです。実際に行ってみると、日本の社会に生きる私たちには想像もつかないような困難を伴う人々の暮らしがあります。けれども同時に、イエス・キリストの福音が本当に人々を強め生かすことをも感じさせられます。旅を通して、きっと新たな考え方、生き方が見出されることと思います。

— 記 —

日 程： 2020年2月3日(月)～2月10日(月) 7泊8日 (前半参加者8日(土)帰国5泊6日)

参加資格： 高校生以上～青年

集合・解散： (集合)九州キリスト教会館(地下鉄赤坂駅より徒歩5分)(解散)福岡空港国際線

旅の計画： 申し込み下さった方に旅の詳細を郵送いたします。

2/3(月)	[午前10時]事前オリエンテーション [午後15:15]福岡発(フィリピン航空)→[夕18:05]マニラ着→車でサン・マルセリーノへ(100km・深夜着)、菅原マグダレナさん宅宿泊(4泊)
2/4(火)	[午前]自由(サン・マルセリーノ散策・市場など) [午後]マバト(アエタ少数民族集落)訪問(マグダレナさん宅より30分。教区に呼びかけて行っている「フィリピン宣教協力献金」によって、食糧支援・教会学校支援が行われている小さな村です。かつて島原教会が建てた集会所「F.I.S.H.」もここに 있습니다)
2/5(水)	[終日]ピントラン・ボトランのアエタ少数民族集落訪問(水牛に乗って片道約3時間、ピナツボ火山のふもとの村)
2/6(木)	[午前]自由 [午後]サン・アントニオ教会訪問・青年(Youth)と交流
2/7(金)	[午前]車でマニラに移動 [夕方]マニラ着・ショッピングモールなど街散策 ホテル泊
2/8(土)	[早朝9:45]前半参加者マニラ発→福岡着・解散 [午前]自由(街散策) [午後]マニラでフィールドワーク ホテル泊
2/9(日)	[午前]UCCP トンド教会礼拝出席 (トンド=最貧地区のひとつ。スモーキーマウンテン跡地) [午後]トンド教会のコミュニティ・ミニストリー訪問 ホテル泊
2/8(土)	[早朝9:45]マニラ発→[昼]福岡着・解散

現地世話人： シャル・ガボンリー牧師(フィリピン合同教会、毎訪問時のツアーコーディネーター)  
菅原マグダレナさん(故・菅原教師のお連れあい、サン・マルセリーノ在住)

引率委員： 長谷川渉(委員長・諫早教会)、戸田奈都子(川内教会)

旅 費： 航空機代約5万円+参加費4万円(前半参加者は3万円)

募集期間： 12月中頃まで



◎関心のある方・保護者様は、どうぞお気軽にお問い合わせください◎

問い合わせ先 宣教協力部門 委員長 長谷川渉(諫早教会) 0957-22-3293